

給付型奨学金申込書

【記入例】

新潟県教育委員会 様

私は、県給付型奨学金の交付を受けるにあたり、案内に記載の内容を確認し、裏面記載事項について同意の上、本申込書を提出します。

私は、奨学金の交付を受けている間、毎年度、適格性の審査があり、その審査により、成績不振が著しい場合や性行不良が認められた場合においては、奨学金の交付が停止又は廃止され、成績不振や性行不良の程度によっては、前回の審査以降に交付された奨学金を返還しなければならないことを承知しています。また、適格性の審査は経済状況等についても行われ、家計基準を満たさなくなった場合は奨学金の交付が一定期間停止又は廃止される場合があることも承知しています。

平成 30 年 1 月 9 日

本人	フリガナ ニガタ タロウ	性別	本人住所 〒950-8570
	氏名 新潟 太郎 (新潟)	男	新潟市中央区新光町4番地1 タウンハウス新光1
	平成 13 年 7 月 10 日生 (満 18 歳)		電話番号 025 (111) 0000 携帯電話番号 090 (4455) XXXX
	平成 30 年 3 月 (県) 立 () 学校 卒業 ・ 卒業見込		

家計状況	(該当する項目の口部にレを記入してください) 提出書類(該当する項目の口部にレを記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 住民税所得割非課税世帯 <input type="checkbox"/> 生活保護受給世帯 <input type="checkbox"/> 家計急変世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村民税所得割の金額が記載された証明書 <input type="checkbox"/> 生活保護受給証明書 <input type="checkbox"/> 家計急変状況申立書 ※高等学校等に確認の上、家計急変の状況を証する書類を添付してください。

自己推薦文	【進学したい理由、将来の夢などについて】
	私は、小学校の理科実験をきっかけに、将来は、実験を行う職に就きたいと思っていました。高校に進進後、授業や部活動をとおして化学分野の奥深さを知り、将来は、有機化学に関する研究職に就き、新素材の開発に携わりたいと考えています。この夢を実現するために大学への進学を志望しています。
	【教科以外の学校活動等の成果、高校生活をとおして努力したことなどについて】
	私は、高校では化学部に所属し、実験技術の向上等に努めた結果、県化学インターハイで総合優勝することができました。また、小学生を対象とした理科教室にボランティアとして参加し、子どもたちに化学のおもしろさを伝えることを目指して継続的に活動しています。

本人が未成年(20歳未満)の場合、以下も必ず記入してください

親権者又は未成年後見人	氏名 新潟 一郎 (新潟)	生年月日 (昭和) ・ 平成 45 年 12 月 8 日	本人との続柄 父
	住所 新潟市中央区新光町4番地1 タウンハウス新光1		電話 自宅 025 - 111 - 0000 携帯 090 - 6677 - XXXX
	氏名 新潟 花子 (新潟)	生年月日 (昭和) ・ 平成 46 年 6 月 8 日	本人との続柄 母
	住所 新潟市中央区新光町4番地1 タウンハウス新光1		電話 自宅 025 - 111 - 0000 携帯 090 - 8899 - XXXX

※親権者(親権者とは民法で定める親権者のことで、両親がいる場合は2人とも)が、上記本人の奨学金申込に同意の上、下記に自署・押印してください。親権者がいない場合は、民法で定める未成年後見人が自署・押印してください。